

# 2017年度 関西学生ヨット春季選手権大会

期 日 : 平成29年(2017年)5月3日(水・祝) ~ 平成29年(2017年)5月5日(金・祝)  
 開催地 : 兵庫県西宮市 新西宮ヨットハーバー (〒662-0934 兵庫県西宮市西宮浜4-16-1)  
 共同主催 : 関西学生ヨット連盟、兵庫県セーリング連盟  
 協 力 : 新西宮ヨットハーバー株式会社

## レース公示

### 1. 規則

- 1.1 本大会には、『セーリング競技規則』に定義された規則を適用する。
- 1.2 『関西学生ヨット連盟規約』、『470学連申し合わせ事項』、『スナイブ級学連申し合わせ事項(ただし、スナイブ級学連申し合わせ事項I.2は適用しない)』、『艇体への大学名表示に関する学連申し合わせ事項』を適用する。
- 1.3 規則40『個人用浮揚用具』について  
 (a) 次のように変更する。『水上にいる間、衣類又は個人用装備を一時的に変えたり整えたりする場合を除き、競技者は個人用浮揚用具を着用しなければならない。ウェット・スーツとドライ・スーツは、個人用浮揚用具ではない。この項は規則第4章前文を変更している。』  
**(b) 国際スナイブ級規則「制限規定」52.14に次を追加する。**  
**『個人用浮揚用具には、「制限規定」52.14にかかわらず、浮力50N以上の個人用浮揚用具も含める。』**
- 1.4 国際470級、および国際スナイブ級のクラス規則を次のように変更する。  
 (a) 『マストの上部に浮力体を付けることを認める。』  
 (b) 国際スナイブ級のクラス規則「国内及び国際選手権大会の運営規定」は適用しない。  
 ただし、気象上の制限(9.1)の内、「風速は内海では25ノットを超えてはならない」は適用する。

### 2. 競技種目

国際470級、国際スナイブ級

### 3. 参加資格及び申込み

#### 3.1 参加資格

- (1) 競技者は、次の項目を満たしていなければならない。
- (a) 関西学生ヨット連盟規約第6条に定められた競技出場資格を満たしていること。
- 関西学生ヨット連盟規約：第6条 連盟主催、主管及び公認ヨット競技の出場資格は、以下のとおりとする。  
 (1) 加盟大学に学籍のある者。ただし、通信教育部生は除く。(2) 出場可能年数は入学時より4年間とする。
- (b) 2017年度(公財)日本セーリング連盟会員であること。  
 (c) スポーツ安全保険に加入していること。  
 (d) 国際470級の競技者は、日本470協会の2017年度団体登録を完了している大学ヨット部に所属していること。また、国際スナイブ級の競技者は、2017年度日本スナイブ協会会員であること。
- (2) 3.1(1)(a)に該当しない者で、次の条件を満たしかつレース委員会が承認した場合、その競技者を含む艇は、オープン参加艇として参加を認める。  
 (a) 2017年度(公財)日本セーリング連盟会員であること。  
 (b) 最低3000万円又は同等の有効な第三者賠償責任保険に加入していること。  
 (c) 該当するクラスの2017年度協会会員であること。
- (3) 艇の監督及びコーチは、2017年度(公財)日本セーリング連盟会員であること。  
 (4) 支援艇・応援艇の艇長は、2017年度(公財)日本セーリング連盟会員であること。  
 (5) 本大会には、レース委員会が招待した競技者を招待艇として参加させることがある。  
 (6) オープン参加艇及び招待艇は、公示1.2は適用しない。  
 (7) 1艇につき4名までの登録(エントリー)を認める。但し、同じ競技者が複数の艇に登録することは認めない。  
 (8) 艇の乗員(選手)は1艇につき2名とし、その艇に登録(エントリー)した競技者での交替を行なって良い。  
 (a) 海上で乗員交替をする場合は、届け出た艇(所属する大学)の支援艇を利用すること。  
 (b) 主催団体では、乗員交替用の舟艇は準備しない。

#### 3.2 参加申込

- (1) 以下の参加申込書の全てに記入の上、平成29年4月25日(火)までに郵送すること。  
 (a) 参加申込書-1(振込合計表)、参加申込書-2(競技者名簿)  
 (b) 添付すべき書類(併せて郵送とする)  
 ・参加申込書に記載した競技者全員の『2017年度(公財)日本セーリング連盟メンバーカード』の写し  
 ・スポーツ安全保険の『保険証書』の写し(参加申込書に記載した競技者の名前が記載されたもの)  
 (c) 郵送先 平成29年度 関西学生ヨット連盟 委員長: 岡竹 諒也 〒577-0806 東大阪市上小阪4-14-16-308
- (2) 参加申込書-3(支援艇・応援艇 許可申請書)は、登録・受付時に提出すると同時に、備付けの「支援艇・応援艇登録リスト」に必要な事項を記入することで登録・受付は完了する。
- 3.3 3.2(1)(a)参加申込書-1(振込合計表)については、平成29年4月24日(月)中にeメールに添付し、以下の①②③全てのeメールアドレス(計4カ所)に送付すること。

平成29年度 関西学生 ヨット連盟	役職	氏名	PCアドレス	その他アドレス
	①副委員長	岡竹 諒也	sailing1632@gmail.com	
	②会計	藤田 雄也	kansai-yacht.kaikei@outlook.jp	yuya-apple.0901-bbb@ezweb.ne.jp
	③事務局長	廣島 伸一	hiroshima@sea.plala.or.jp	

- 3.4 期日を過ぎてからの参加申込みについては「レイトエントリー扱い」とし、平成29年4月27日(木)17時までまでに限り、所定の参加料に対し50%のペナルティフィーを支払うことを条件に参加を認める。平成29年4月27日(木)17時を過ぎてからの参加申込み(書類の不足又は不備を含む)及び競技者の追加登録は認めない。
- 3.5 参加申込書-3(支援艇・応援艇 許可申請書)の内、応援艇許可申請書については、大会期間中に陸上本部に提出することで申請を認めることがある。
- 3.6 参加申込締切後の競技者の変更
- (1) 疾病、傷害等の特別な場合のみ認めるものとし、その扱いについては所定の書式により提出しなければならない。
- (a) 提出期限：平成29年5月4日(木・祝)08:30まで
- (b) 提出先：平成29年度 関西学生ヨット連盟 委員長：岡竹 諒也
- (2) 上記の期限以降、また疾病、傷害等の特別な場合以外に競技者の変更を希望する場合は、速やかに陸上本部に届け出て、許可を得た場合に変更が可能となる。ただし、その場合は当該艇はオープン参加艇の扱いとなる。

#### 4. 参加料

- 4.1 参加料等は次のとおりとする。
- (1) 参加料：1艇 7,000円(識別番号代を含む)
- (2) 施設使用料：1艇 920円/日(税込) ※平成29年5月4日(木・祝)～5月5日(金・祝)は不要。
- 4.2 振込期日：平成29年4月25日(火)午前中
- 4.3 振込みが期日を過ぎた場合は、平成29年4月27日(木)午前中までに所定の参加料に対し50%のペナルティフィーを追加で支払うことを条件に本大会への参加を認める。平成29年4月27日(木)午前中までに追加分を含めた全額の振込みがなされない場合は本大会への参加を認めない。
- 4.4 振込先：◎三井住友銀行 明石支店(普) 7045592  
口座名義：関西学生ヨット連盟 会計 藤田 雄也 (カネバウ ケイヨットレニイ カケイ ブツノウヤ)

#### 5. 艇

- 5.1 艇は、原則として自己所有艇とするが、競技者が手配したチャーター艇も認める。
- 5.2 国際スナイブ級の艇は、2017年度SCIRA登録を完了していること。
- 5.3 国際スナイブ級で、中古艇(学連標準仕様以外のスナイブ)を使用する場合は、計測証明書の日付が平成26年6月30日以前であること。  
ただし、計測証明書の日付が平成26年7月1日以降の場合は、オープン参加として参加を認める。  
※スナイブ級学連申し合わせ事項 I. 規制事項 4 中古艇(学連標準仕様以外のスナイブ)を参照のこと。

#### 6. セール

- 6.1 艇のセールには、レース委員会が準備した識別番号を、【添付図A】に示す位置に、メイン・セールの上部にスターボード側を上にして、重ならないように貼付けなければならない。
- 6.2 識別番号シール及び割当表は、登録(受付)時に配布する。
- 6.3 正規以外のセール番号の使用も認める。ただし、複数の艇で同一のセール番号を用いてはならない。
- 6.4 国際470級のメイン・セールとスピネーカのセール番号が同一でなくても良い。
- 6.5 国際スナイブ級のジブの材質は最少160g/m<sup>2</sup>でなくてもよい。

#### 7. 日程

- 7.1 登録・受付： 5月3日(水・祝) 12:00～15:00  
5月4日(木・祝) 8:00～8:40(オープン参加艇のみ)
- 7.2 艇長会議： 5月3日(水・祝) 15:30～16:30
- 7.3 開会式： 5月3日(水・祝) 16:30～16:45
- 7.4 予定されるレース日程とレース数は次のとおりとする。

日付	5月4日(木・祝)	5月5日(金・祝)	合計
国際470級	4レース	4レース	8レース
国際スナイブ級	4レース	4レース	8レース

- 7.5 最初の国際470級の予告信号の予定時刻は、5月4日(木・祝)は10:40、5月5日(金・祝)は09:25とし、国際スナイブ級はこれに続く。
- 7.6 5月5日(金・祝)は13:30より後に予告信号を発しない。
- 7.7 表彰式と閉会式は、5月5日(金・祝)最終レース終了後に行う。

#### 8. 計測

艇は、使用する艇の艇体に関する有効な計測証明書(470級はMEASUREMENT FORMも含む)を登録(受付)時に提示しなければならない。

#### 9. 登録(受付)

- (1) 艇は、大会本部で次の書類を提示し、登録を完了しなければならない。
- (1) 競技者の『(公財)日本セーリング連盟会員証(原本)』
- (2) 監督・コーチの『(公財)日本セーリング連盟会員証の原本又はコピー』
- (3) 支援艇、応援艇の艇長の『2017年度(公財)日本セーリング連盟会員証原本又は写し』
- (4) 国際470級は、『Measurement Certificate including Measurement Form(MC/MF)(原本)』。ただし、2011年7月29日以前に登録された艇は、上記に加え『計測登録証明書(原本)』も提示しなければならない。

(5) 国際スナイブ級は、『計測証明書』及び競技者の『SCIRA登録会員証(原本)』又は日本スナイブ協会各水域フリートキャプテンが発行する『平成29年度SCIRA登録証明書(原本)』。

## 10. 帆走指示書

10.1 帆走指示書は、4月25日(火)までに関西学生ヨット連盟ホームページで公開する。

10.2 帆走指示書に対する質問は、5月1日(月)中に書面にて大会事務局に送付すること。

◎ 大会事務局連絡先：平成29年度 関西学生ヨット連盟 委員長：岡竹 諒也(参加申込み先と同じ)

10.3 質問に対する回答は、原則として公式掲示板に掲示する。

## 11. 開催地

【添付図B】に、レース・エリア、大会ハーバーのおおよその場所を示す。

## 12. コース

12.1 トラペジッド・コースを使用する。(第3マーク、第4マークはゲートマーク。オフセットマークは設置しない)

12.2 レグ間の概ねの角度、通過するマークの順序、それぞれのマークをどちら側に見て通過するかを含むコースを示す見取り図、および帆走すべきコースを示す文字は、帆走指示書で指定される。

## 13. 得点

13.1 大会が成立するためには、1レースを完了することを必要とする。

13.2 艇の得点は、完了したレースが4レース以下の場合にはレース得点の合計とし、5レース以上完了した場合は最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。

13.3 参加艇数は、そのクラスに登録(受付)を済ませた艇の数とする。

## 14. 安全規定

出艇申告、帰着申告方式を採用する。

## 15. 支援艇・応援艇

15.1 支援艇と応援艇の区別

(1) 支援艇：

監督、コーチ又はその指示する者が乗艇するエンジン付きボート及びクルーザーで、水上においてレース中ではない自校に所属する競技者又は艇に対し、以下の支援ができる。

(a) 競技者へのアドバイス、応援。

(b) 艇の交換装備の積み込み、装備交換の援助、破損した装備の引き取り。

(c) 飲料水、食事の競技者への供与、ゴミの引き取り。

(2) 応援艇：

レースの観覧・応援専用のエンジン付きボート及びクルーザーで競技者又は艇への援助は原則一切できないものとする。

(a) 競技者へのトイレの供与は認める。その場合でもトイレ使用に関すること以外で競技者と接触することは禁ずる。

(b) 他校との共用は認められる。

15.2 支援艇・応援艇を持ち込む場合は、「参加申込書-3」(支援艇・応援艇許可申請書)を受付時に提出しなければならない。支援艇・応援艇には受付時に「支援艇・応援艇許可証」が発行され、レース委員会から識別旗が貸与される。

15.3 支援艇・応援艇は水上において常に識別旗を掲揚するとともに、「支援艇・応援艇許可証」及び帆走指示書に記載されるレース委員会からの指示事項を守らなければならない。

15.4 レース委員会艇に『数字旗8』が掲揚された場合、支援艇・応援艇は、レースをしているエリアを含む全エリアにおいて、危険な状態にある艇を可能な限り速やかに救助しなければならない。

15.5 レース委員会の指示に従わなかった支援艇・応援艇は、以後出艇が許可されないほか、当該支援艇・応援艇に関わる艇に対してプロテスト委員会の裁量によるペナルティーが課せられることがある。

15.6 応援艇のみ参加申込期限後の追加登録を認めるが、できる限り事前に登録すること。

15.7 支援艇・応援艇はレース中であるにかかわらず、常に一般船舶の動きに目を配り、一般船舶の航行を妨げてはならない。

15.8 支援艇・応援艇は、ハーバー内においては、引き波を立てないようにデッドスローで航行しなければならない。

15.9 支援艇・応援艇の乗員、および支援者は、水上にいる間、衣類又は個人用装備を一時的に変えたり整えたりする場合を除き、個人用浮揚用具を着用しなければならない。ウェット・スーツとドライ・スーツは、個人用浮揚用具ではない。また故意、不注意を問わず、水中にゴミを捨ててはならない。

## 16. 賞

16.1 賞は次のように与える。

クラス	賞状	賞品
国際470級	1位～6位	1位～3位
国際スナイブ級	1位～6位	1位～3位

16.2 オープン参加艇は、賞の対象としない。

## 17. 責任の否認

競技者は、完全に自己の責任でこのレガッタに参加する。規則4「レースをすることの決定」参照。主催団体は、レガッタの前後、期間中に生じた物的損傷又は人身傷害若しくは死亡によるいかなる責任も負わない。

## 18. 大会期間中の競技者の肖像権

本大会期間中の艇、競技者に関連する写真・ビデオ等の全ての著作物、映像に関する権利は、主催団体に帰属する。

## 19. 問い合わせ先

本大会に関する問い合わせ先は、以下のとおりとする。

◎ 平成29年度 関西学生ヨット連盟 委員長：岡竹 諒也(参加申込み先と同じ)

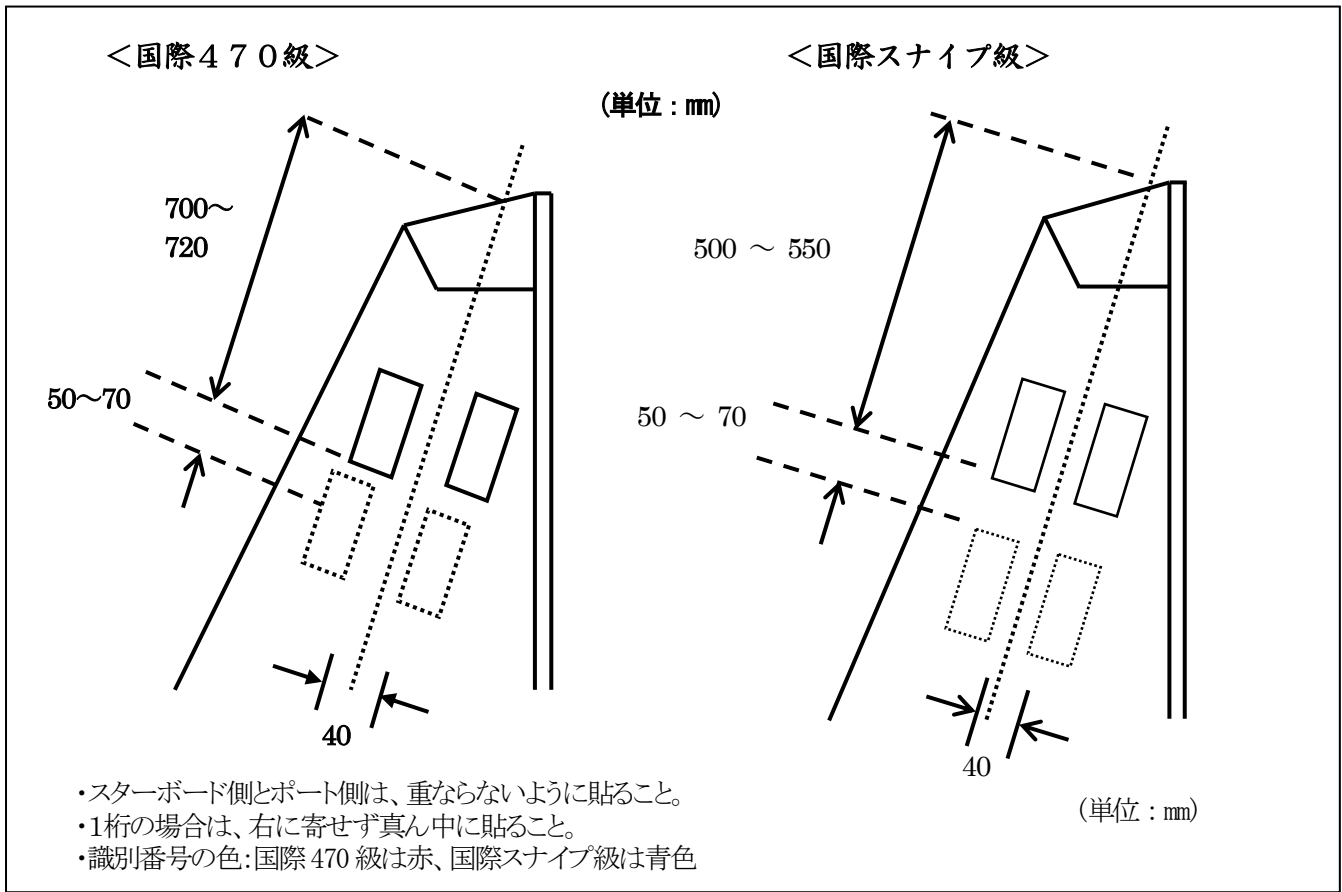
## 20. 追加情報

20.1 5月3日(水・祝)は13:00以降の出艇を禁止する。

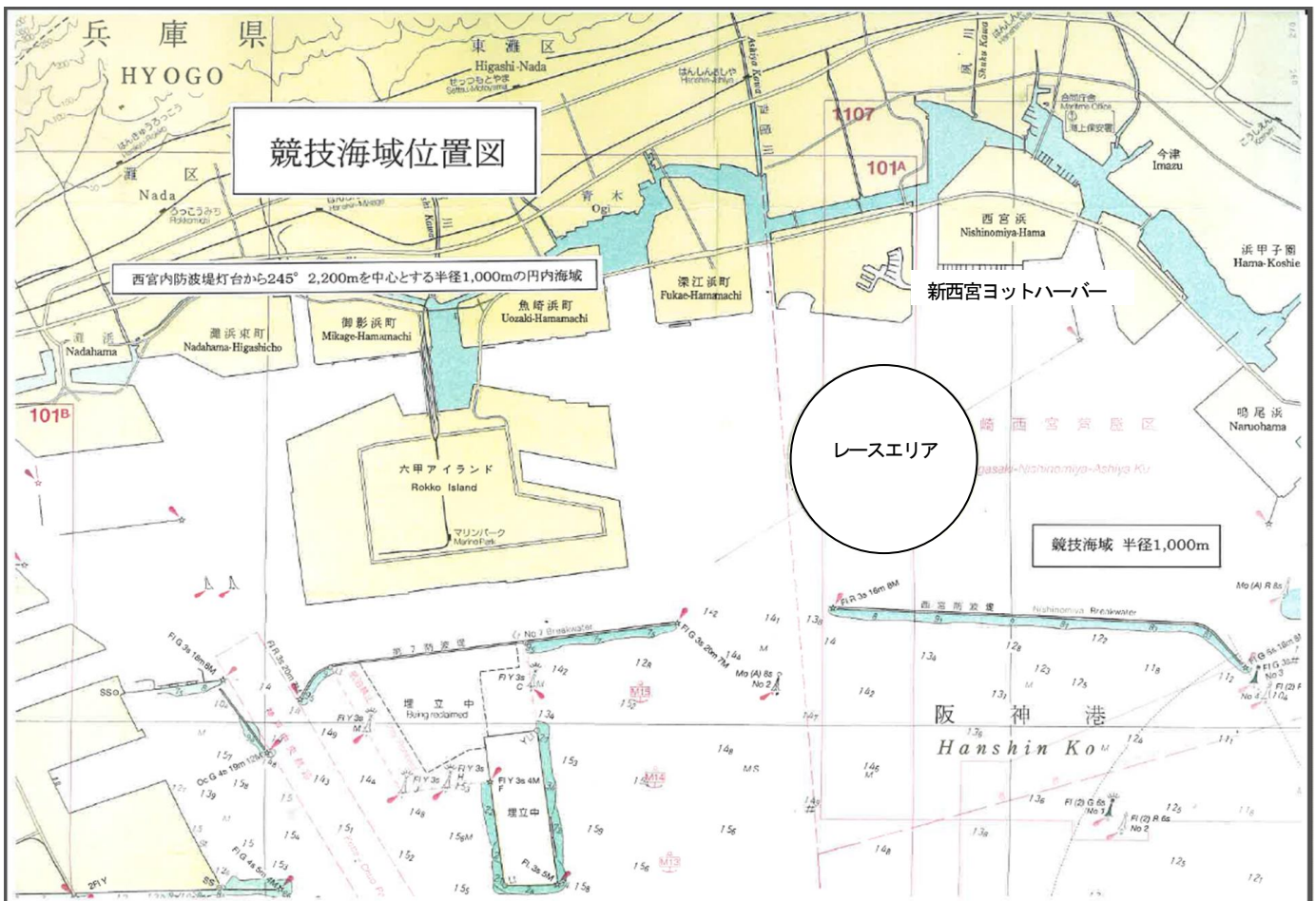
## 2.1. 関係情報

2.1.2 5月4日(木・祝) 8:00から 関西学生ヨット連盟事務局にて運営勉強会を実施する。

### 【添付図A】 識別番号 貼付位置



### 【添付図B】 レースエリア、大会ハーバーのおおよその場所



# 2017年度 関西学生ヨット春季選手権大会

## 参加申込書-2 競技者名簿

申込締切：平成29年4月25日(火)

### 1. 参加種目

艇種 (いずれかに○)	国際470級 ・ 国際スナイプ級	オープン参加か (いずれかに○)	正規 ・ オープン
----------------	------------------	---------------------	-----------

### 2. 所属(大学名)

所属	ホームポート
部長名	監督名 (JSAF会員番号)

### 3. 登録(エントリー) 競技者名

(注) JSAF 会員No.と SCIRA 会員No.は2017年度の会員No.を記入下さい。

選手氏名	学年	学部	JSAF 会員 No.	SCIRA 会員 No.	備考
1. 代表者	フリガナ				携帯番号:
2.	フリガナ				
3.	フリガナ				
4.	フリガナ				

※ 会員No欄が”申請中”等、番号不明の競技者の参加は認めません。  
 ※ 代表者のみ、携帯番号を記入下さい。(緊急連絡時に使用します。)

### 4. 艇体番号・セール番号

※ 1つの大学から4艇以上出場する場合は、4艇目以降の識別番号は、レース委員会で割当てます。  
 3艇目までの識別番号は貴大学にて記入してください。

艇体番号	セール番号	識別番号
計測証明書日付(スナイプ)	平成 年 月 日	メーカー名 学連仕様か

中古艇(学連標準仕様以外のスナイプ)は、計測証明書の日付が平成26年6月30日以前であること。以降の日付の艇は、オープン参加となる。

### 5. 艇の搬入

艇・搬入予定	月 日	艇・搬出予定日	月 日	日数	日間
--------	-----	---------	-----	----	----

※ 新西宮ヨットハーバーに艇を搬入する場合は、必ず記入下さい。

### 6. 参加料の振込等 (平成29年4月25日(火)午前中までに振込み完了のこと。)

参加料	円	振込日	月 日
施設利用料	円		
合計	円		

※ 参加料：1艇 7,000円 ※ 施設利用料：1艇 920円/日(税込) × 搬入期間  
 ※ 振込先：三井住友銀行 明石支店(普) 7045592 名義：関西学生ヨット連盟 会計 藤田 雄也(カサイガクセヨットレメイ カケイ フジタユヤ)

私は、セーリング競技規則及びこの大会に適用される全ての規則に従うことに同意します。また私は、この大会に完全に自己のリスクで参加しており、主催団体が、死亡やけが、あるいは艇及び装備の紛失、あるいは損傷に対して何らの責任も負わないことを了解します。私は、レース中、自分自身に適用される保険を有していることを宣言します。

艇の代表者 直筆署名

注1. 参加申込書の送付先(平成29年4月25日(火)必着です。期日後の申込みは受付けません。)

平成29年度 関西学生ヨット連盟 委員長：岡竹 諒也

注2. 1つの大学から複数の出場艇がある場合には、出場艇ごとに1枚作成して下さい。参加費用は合計して振込んで下さい。

## 参加申込書-3 支援艇・応援艇 許可申請書

( ○をつける。1艇につき1枚提出のこと )

- \* 記入項目に記載漏れがある場合は、受け付けません。  
\* 応援艇のみ申込締切後の追加登録を認めるが、できる限り事前に登録すること。

申請日	平成 29 年 月 日
-----	-------------

艇名		
艇の所有者名		
船舶検査証番号 (有効期間)	( 年 月 日 まで )	
定員		
艇体色		
艇の長さ		
艇の種類		
出艇日の責任者氏名・連絡先 (緊急連絡先)	5月4日(木・祝)	氏名： 携帯番号： JSAF会員番号：
	5月5日(金・祝)	氏名： 携帯番号： JSAF会員番号：
	月 日 ( )	氏名： 携帯番号： JSAF会員番号：
	月 日 ( )	氏名： 携帯番号： JSAF会員番号：

私は、本大会のレース公示及び帆走指示書に従い、レース運営および一般船舶の航行に支障のないように行動いたします。  
また、レース委員会からの救助要請(数字旗8掲揚)があった場合には、可能な限り速やかに救助活動を行います。

艇の代表責任者(署名)： \_\_\_\_\_

(レース委員会)

申請書/受付者							
申請書/受付日時		平成	29	年	月	日	時 分
識別旗	貸与(配布)	平成	29	年	月	日	時 分
	回収(返納)	平成	29	年	月	日	時 分

# 2017年度 関西学生ヨット春季選手権大会

## 競技者変更届

### 1. 参加種目

艇種 (いずれかに○)	国際470級 ・ 国際スナイプ級
----------------	------------------

変更届締切：平成29年5月4日(木・祝)8:30

以降の競技者変更にもこの用紙を使用する。ただし、その場合は当該艇はオープン参加艇の扱いとなる。

### 2. 所属(大学名)

所属		ホームポート	
----	--	--------	--

### 3. 艇体番号・セール番号

艇体番号		セール番号		識別番号	
------	--	-------	--	------	--

### 4. 変更する競技者名

(注) JSAF 会員No.と SCIRA 会員 No.は2017年度の会員 No.を記入下さい。

会員No 欄が ”申請中” 等、番号不明の選手の参加は認めません。

	競技者氏名	(学年)	(学部等)	JSAF 会員 No.	SCIRA 会員 No.	備考
変更前						



変更後						
変更の理由:						

---

	競技者氏名	(学年)	(学部等)	JSAF 会員 No.	SCIRA 会員 No.	備考
変更前						



変更後						
変更の理由:						

平成 29 年 月 日

上記の通り競技者の変更をお届けします。

艇の代表者名 : \_\_\_\_\_